

次なるステージを目指して

未来の扉が 今ひらく!

岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科公開講座

先端を行く 連合創薬医療情報研究科

本研究科は、「創薬」及び「医療情報」に関わる独創的・先進的研究拠点の形成及び地域再生への拠点の形成を目指し、新たな医薬品、安全で有効な薬物治療法、医薬品の適切な評価方法及び臨床応用技術の開発・研究を実施しております。その横断的研究フィールドを形成するために、岐阜大学と岐阜薬科大学が連合し、さらに、(独)産業技術総合研究所、アステラス製薬(株)及び(独)理化学研究所と連携を組むというユニークな研究体制を構築しています。こうした独自の体制で取り組んでいる我々の研究を分かりやすく学外の方々や本研究科を志願する方々に紹介することを目的として実施します。

プログラム

13:30～13:40 研究科長 挨拶

13:40～14:05 医療情報学専攻 桑田 一夫 教授
『プリオンは、何故、自己複製するか?』

14:05～14:30 創薬科学専攻 木内 一壽 教授
『神経変性疾患と神経栄養因子』

14:30～14:55 医療情報学専攻 田中 宏幸 准教授
『アレルギー発症機序の研究 -基礎研究からわかったこと-』

(15分休憩)

15:10～15:35 創薬科学専攻 吉田 敏 教授
『ヒトの糖・脂質代謝研究における非破壊的分析法の意義』

15:35～16:00 医療情報学専攻 田中 香お里 准教授
『ヒトと細菌のかかわり』

16:00～16:25 創薬科学専攻 古田 享史 准教授
『アロディニア誘発機構の解明に向けたプローブ分子の創製』

16:25～16:30 教務厚生委員長 挨拶

お問い合わせ 国立大学法人岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科 連合創薬係
〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 TEL 058-230-7602 FAX 058-230-7604
E-mail gjen00036@jim.gifu-u.ac.jp

※入学を検討している学生等を対象として、研究室を公開するオープンラボを開催します。
詳細は研究科ホームページをご覧ください。事前予約が必要です。

【日 時】
2011年12月3日(土)
13:30～16:30

【会 場】
連合創薬医療情報研究科演習室
(岐阜薬科大学新学舎8F)

【受講料】 無料

【対象者】 入学志願者・一般市民

【募集人員】 50人



岐阜大学大学院
連合創薬医療情報研究科

United Graduate School of Drug Discovery and Medical Information Science, Gifu University